



「発達や経験に応じたこいのぼり製作」

乳児部副園長 千葉 俊美

木々の若葉が美しい季節となりました。子どもたちは少しずつ新しい環境に慣れ、自分の好きな場所やお気に入りの玩具などを見つけて遊んでいます。爽やかな風が吹く中、元気にテラスや園庭で遊ぶことも増えました。端午の節句に因んで子どもたちの健やかでたくましい成長を願い、園内に兜を飾りました。また、吹き流しや真鯉・緋鯉などは3階のテラスから園庭にかけて飾っています。風に吹かれてこいのぼりが泳いでいると、子どもたちは思わず手を伸ばし触れようとしてジャンプしていました。

各クラスでは、それぞれの発達や経験に応じたこいのぼりを製作しました。乳児部はご家庭で成長をお祝いできるように作品を持ち帰ります。0歳児は感触遊びで足形スタンプをし、かわいい足形がついたこいのぼりができました。1歳児は柔らかいお花紙を握ったりちぎったりする感触遊びとして、自分で選んだ色の紙を画用紙に自分で貼ってみました。画用紙に付けた両面テープに紙がつくのを不思議そうに見ながら貼っていたそうです。2歳児は好きな色の折り紙をちぎって画用紙に貼りバッグ風に仕上げたものができました。普段の遊びの中でバッグをもって歩いている姿があり、「自分のもの」ができた嬉しさは特別なものであることを物語っています。幼児部は学年カラーのこいのぼりを玄関ホールに飾りました。鱗は各学年によって描画手法が異なりますが、みんなの作品が集まり大きなこいのぼりになったことは格別だったことでしょう。3歳児は色水のタンポでスタンプ遊びをしたもの、4歳児は折り染めに挑戦したもの、5歳児は着色したひもを紙にはさんで引いてできた偶発的な模様を楽しむ糸引き絵です。子どもたちには様々な表現の仕方を知り、表現する楽しさを感じることを願っています。

《今月のねらい》

0歳児 はいはい組	○一人一人の生活リズムで、落ち着いた雰囲気の中、安心して過ごす。 ○春の暖かい気候の中で外気浴をしたり、戸外の自然に触れたりして気持ちよく過ごす。	
1歳児 とことこ組	○好きな遊びを見付け、保育者と一緒に遊ぶことを楽しむ。 ○戸外で保育者と探索をしたり、草花やダンゴムシなどの身近な自然に触れたりすることを楽しむ。	
2歳児 すくすく組	○新しい生活の流れが分かってきて、好きな遊びを楽しむ。 ○草花や虫などを見たり触れたり、体を動かしたりしながら戸外遊びを楽しむ。	
3歳児 ぼうけん組	短時間 保育	○自分のしたいことや困っていることを保育者に伝えようとする。 ○保育者に難しいことを手伝ってもらったり見守られたりしながら、身の回りのことを自分でしようとする。 ○保育者と触れ合いながら遊ぶことを楽しんだり、園庭の草花やダンゴムシなど、身近な自然に興味をもったりする。
	長時間 保育	○自分の思いや困ったことを保育者に伝えながら、身の回りのことを自分で行おうとする。 ○虫や花等の自然物に興味をもち、観察したり触れたりして楽しむ。
4歳児 わんぱく組	短時間 保育	○自分の好きな遊びを見付け、自分の思いを表しながら遊んだり、保育者や気の合う友達のしていることに興味をもち関わろうとしたりする。 ○園庭で草花や昆虫などに触れたり、植物や野菜を植えたりして、身近な自然に関心をもつとともに生長を楽しむにする。
	長時間 保育	○進級後の生活の仕方が分かり、着替えや支度等身の回りのことを自分から行おうとする。 ○自分の思いを表しながら好きな遊びを楽しんだり、友達の遊びに興味をもって関わろうとする。
5歳児 ふあいと組	短時間 保育	○一緒に遊ぶ友達に自分の思いや考えを言葉で伝えたり、友達の話を聞こうとしたりする。 ○園庭や遠足で春の自然や身近な生き物(ダンゴムシやチョウ)に、興味や関心をもち、よく見たり、集めたり、不思議に思ったことを調べたりする。
	長時間 保育	○積極的に戸外に出て、固定遊具や鬼ごっこ等全身を使って遊んだり、春の草花や虫等の自然に触れたりする。 ○友達に自分の思いを伝えたり、友達の話を聞いたりしながら一緒に遊ぶことを楽しむ。
預かり保育りす組	○自分の使いたい玩具を選んで遊ぶ。(3歳児) ○生活の仕方が分かり、安心して過ごすとともに、異年齢児と同じ場にいたり関わったりして好きな遊びを楽しむ。(4・5歳児)	

### <CES(千代田エコシステム)からのお知らせ>

千代田区は、「千代田区地球温暖化対策条例(平成19年12月制定)」を制定して取り組んでいます。また、国からは「環境モデル都市(平成21年1月)」に選定されています。

こうした中で、区は脱炭素社会の実現に向け、率先して環境に配慮した取組みを進めていくとしています。

「千代田区地球温暖化対策第5次実行計画」(令和5年6月に策定予定)は「2030区有施設のゼロカーボン」を目指し、計画年次の2027年度までにCO2の排出量を82%削減(2013年度比)することを目標としています。

こども園では、毎月重点目標を定めて、日常の生活に即した省エネ・節電やリサイクル活動、自然体験などをはじめとした様々な取組を、子どもたちが身近なこととして親しめるように行っていきたいと思います。

### <ふじみこども園のCESの取組み 5月のねらい>

○土づくりをしたり、野菜・植物の苗を植えたりして親しみをもつ。